

エネルギー測定

何故、測定をするのでしょうか

目に見えないエネルギーの変化を各種測定器で測定することで、ヒーリング後の変化が見ることができるのです。

『ヒーリング』とは「癒すこと」を意味しています。西洋医学や東洋医学をはじめとす各種伝統医学だけでなく、カイロや氣功・レイキ（エネルギー療法）までが含まれます。しかし、現代西洋医学は無条件に信じる一方で、「ヒーリング」や「エネルギー」という言葉には端から懐疑的・否定的な方が多いのも事実です。

実際にヒーリングを体験した方々からの報告によると、

- 血流が上昇し、全身の血液循環が良くなります。
- 体温が上昇して、身体が熱くなります。
- 脳波が調和して気持ちが安らぎ（気持ちいい状態）、思考が明確になります。
- 氣力・体力が充実し、肯定的に考えやすくなります。

しかし、否定的な考え方でヒーリングを受けると、せっかくの効果も半減し、気持ち良さも楽しめません。

そこで『ヒーリング・Mana・Kahuna』では、ヒーリングによる変化を客観的・理論的に判断していただくために、ヒーリング前後の「測定」をしております。

測定装置を使って数値化することで、ヒーリング前後の肉体の変化（結果）を客観的に分析できます。それによって、“疑い”という「根拠のない感情」を“理解”という「理知的な判断」に変え易くいたします。

測定装置・機器

- | | |
|------------|-----------|
| ①ストレスの割合 | ストレス測定 |
| ②体温の変化 | 体温計 |
| ③エネルギーの活性度 | 生体エネルギー測定 |
| ④波動測定器 | 有 料 |